

柄谷行人浅田彰全対話



[柄谷行人浅田彰全対話_下载链接1](#)

著者:柄谷行人

出版者:講談社

出版时间:2019-10

装帧:平装

isbn:9784065175279

1985年になされた最初の対談「オリエンタリズムとアジア」で、柄谷行人は「政治と離れた言説などはないということを、もう一度強調すべき時期にきて」いると言う。本書では、思想や芸術など多様な話題を次々繰り出しつつ、かならず世界そして日本はいかにあるべきかという問いかけに戻っていく。二人の知識人は縦横無尽に語り合うことを通して、読む者に思考と発言を続けることの重要性を訴えているのである。日本を代表する知識人二人が、自在に語りあった諸問題――解決にはほど遠くさらなる混迷に突き進む世界の現在を予見した、奇跡の対話集。

作者介绍:

目录: オリエンタリズムとアジア
昭和の終焉に
冷戦の終焉に
「ホンネ」の共同体を超えて
歴史の終焉の終焉
再びマルクスの可能性の中心を問う
あとがき 浅田彰と私(柄谷行人)
・ ・ ・ ・ ・ (收起)

[柄谷行人浅田彰全対話_ 下载链接1](#)

标签

柄谷行人

思想史

毕业论文

评论

虽然是炒冷饭出的书，内容还挺丰富的，书的手感也很好

[柄谷行人浅田彰全対話_ 下载链接1](#)

书评

最近，日本思想家柄谷行人《日本现代文学的起源》一书的岩波定本的中译本的刊行，将我们重新从这位思想家的“后期”著作《世界史的构造》带回了“前期”——需要说明的是，这里的“前后”并不是以柄谷行人的写作生涯为尺度，而是以他反复提及的、自己在苏联解体、“冷战”结束...

[柄谷行人浅田彰全对话_下载链接1_](#)